

令和5年度家庭教育支援者研修会

主催：岡山県教育委員会

【目的】

管内各市町村で活動中の家庭教育支援チーム関係者や、「親育ち応援学習プログラム」ファシリテーター等が一堂に会し、講演及び情報交換等をとおして、家庭教育支援チーム関係者やファシリテーターの資質向上及び、支援者同士のネットワークの構築等を図り、各市町村における家庭教育支援の充実に資することを目的とする。

○日時：令和5年9月20日（水）13：30～16：30

○場所：津山中央公民館

○日程

13：30～13：35 開会行事

13：45～14：45 講演

「こどもまんなかってなに？

～こども家庭庁・こども基本法を読みとこう～

講師 一般社団法人SGSG

理事長 野村泰介氏

14：45～15：00 休憩

15：00～15：50 他市町村との交流・情報交換

15：50～16：20 各市町村での協議

16：20～16：30 閉会行事



今年度から新設された「こども家庭庁」や、新しく施行された「こども基本法」について御講演いただき、その後、グループに分かれて各市町村の家庭教育支援チームの取組を交流しました。

参加者の声

- こども基本法について、ニュースで聞く程度しか知らなかったのですが、成立の経緯や中身を知ることができてよかったです。
- 毎日、実際に活動している中、本当にこどもまんなかになっているのか、改めて考えました。
- こどもの視点、こどもの意見を聴くことは、本当に大切です。学びの多い時間でした。
- 家庭の中での子どもの位置づけも大切だと思います。若いお父さん、お母さん方にも聞かせてあげたいお話でした。
- こどもまんなかの理念に基づいた社会の実現はどのようにしていくのか、現場レベルでの活動は時間を要すると思いますが、大人たちの日々の活動が重要であることがわかりました。